

大淀中学校2年生の皆さんへ

初めまして。梅野です。

今、みなさんが、合唱コンクールに向けて『つぼみが開くように』を練習している
ということを知りました。本番を目前にして練習に熱が入ってくるころかと思
いますが、調子はいかがですか？

『つぼみが開くように』は、私の願いを込めつつ、若いみなさんにエールを送るつ
もりで作った曲です。

私たち人間は、生まれてからしばらくの間は、誰かの助けがないと生きることがで
きません。きっとみなさんも、これまでいろいろな人に見守られてきたことでしょう。

しかし、体が成長し、生きるための知識もある程度身につけたなら、そこから先は
人間としての中身、つまり人間性を、自分自身で育てていかななくてはなりません。中
学生のみなさんは今、そんな時期に差しかかっているのではないのでしょうか。

嬉しいこと、悲しいこと、楽しいこと、辛いことをたくさん経験して、悩み、考え、
自分で行く先を決める。そういうことの積み重ねが、「ぶれない自分」をつくり、「自
信」につながっていくものです。どうか自分の意思で目標をもち、そこに向かうため
のエネルギーを熱く燃やしてください。

みなさんが授かった命というつぼみを美しい花に変えるのは、みなさん自身の力
です。周りがどんなに咲かせようとしても、本人にその意思がなければ花開くことはあ
りません。つぼみのまま終わるのか、大輪の花を咲かせるのかは自分次第。

大切なのは、「今」の生き方です。明るい未来は突然手に入れられるものではありません。
抜け殻のような人生ではなく、自分の思いが詰まった「今」を大切に積み重
ねて、明日の自分を創って行ってほしいと思います。

この曲を通して知り合えたみなさんにこの願いが届いたなら、作曲者として嬉しい
かぎりです。

人は、誰にでも可能性があるものです。いつ、どこで花開くかわからないからこそ
人生は楽しいのかもしれない。みなさんのつぼみが力強く開くように、応援してい
ます！

そして、みなさんにとって、すばらしい合唱コンクールとなることを祈っています。

2017.10.11.

梅野 知子